

「原子力災害医療派遣チーム研修」のお知らせ

福島県立医科大学では、2月24日（月、祝日）に福島赤十字病院で「原子力災害医療派遣チーム研修」を実施します。多くの方々のご参加をお待ちしています。

<対象医療機関>

原子力災害拠点病院：福島赤十字病院 南相馬市立総合病院
福島県立医科大学
原子力災害医療協力機関：白河厚生総合病院 会津中央病院
県立南会津病院 いわき市立医療センター
福島労災病院 ふたば医療センター附属病院
福島県診療放射線技師会

<内 容>

原子力災害拠点病院や一部の原子力災害医療協力機関では「原子力災害時医療中核人材研修」（3日間研修）受講者が中心となって、被ばく傷病者の受け入れを担当します。

「原子力災害医療派遣チーム」は原子力災害拠点病院や原子力災害医療協力機関のスタッフで構成され、原子力災害が発生した道府県の原子力災害拠点病院に出向き、被ばく傷病者の救急医療を支援します。その業務のために必要な研修が「原子力災害医療派遣チーム研修」です。

<対象者>

主に、原子力災害時に被災地の病院に派遣され、被ばく傷病者の除染・治療に当たるチーム員（Dr、Ns、RT、ロジスティクス業務担当者等（薬剤師、事務等））

<カリキュラム>

1日研修で研修カリキュラムは別紙（案）のとおりです。

<会 場>

福島赤十字病院内の会議室をお借りして実施します。

<定 員>

20名

<参加料>

無料

<参加旅費>

福島医大でお支払いします。

<申 込>

別紙申込書により1月31日（金）迄に申し込みください。

<その他>

- 実習がありますので動きやすい服装でご参加ください。
- 筆記用具をご持参ください。
- 印鑑をご持参ください（旅費手続きのため）。
- 昼食は各自でご準備をお願いします。

<申し込み先>

福島県立医大 災害医療部 岩淵

e-mail : saigai@fmu.ac.jp

tel: 024-547-1541

fax:024-547-1543

原子力災害医療派遣チームに係る専門研修プログラム
(福島県立医科大学)

令和2年2月24日(月)

会場: 福島赤十字病院

時 間	形 式	モジュール	内 容	備 考
9:30 - 9:55 (25分)	講義	基礎Ⅳ	原子力防災体制、 原子力災害医療派遣チームの役割	
9:55 - 10:20 (25分)	講義	基礎Ⅰ	放射線の基礎	
10:20 - 10:50 (30分)	講義	基礎Ⅱ、Ⅲ	放射線の人体影響、 放射線防護	
10:50 - 11:00	休憩(10分)			
11:00 - 12:00 (60分)	講義 (実習)	医療Ⅰ	医療機関における汚染検査と除染 (GMサーベイメータ、NaIサーベイメータ の使い方)	
12:00 - 13:00	昼休み(60分)			
13:00 - 13:25 (25分)	講義	医療Ⅱ	病院における初期対応	
13:25 - 13:50 (25分)	机上演習	机上演習Ⅰ	1. 発災の覚知と原子力災害医療派遣 チーム現地派遣 2. 派遣先拠点病院における活動拠点 設置	
13:50 - 14:20 (30分)	実習	実習Ⅰ	施設(床・備品など)の養生: 汚染拡大防止	
14:20 - 14:30	休憩(10分)			
14:30 - 14:50 (20分)	実習	実習Ⅰ	人の養生(防護衣の装着): 汚染拡大防止	
14:50 - 16:50 (120分)	実習	実習Ⅱ	傷病者受入準備、医療現場での対応、 処置終了後の対応、振り返り	
16:50 - 17:10 (20分)	実習	実習Ⅲ	人の養生(防護衣の脱衣): 汚染拡大防止	
17:10 - 17:30 (20分)	研修全体のまとめ、質疑応答、研修修了証授与			

令和元年度「原子力災害医療派遣チーム研修」
(福島赤十字病院会場) 参加申込書

申込日：		医療機関名：		
担当者名：		TEL:		
		e-mail :		
日時：令和2年2月24日(月)				
番号	氏名	職種	所属	研修等受講歴(注)
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

<申し込み締切> 令和2年1月31日(金)

<申し込み先>

福島医大 災害医療部 岩淵
e-mail : saigai@fmu.ac.jp
tel: 024-547-1541 fax:024-547-1543

(注) 研修等受講歴

RIまたは放射線に関する研修歴を以下からお選びください。

- ・無し
- ・中核人材研修
- ・NIRS被ばく医療セミナー
- ・福島災害医療セミナー
- ・その他RIまたは放射線に関する研修(研修名：)